

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2003-501691(P2003-501691A)
【公表日】平成 15 年 1 月 14 日 (2003.1.14)
【出願番号】特願 2001-501920(P2001-501920)
【国際特許分類第 7 版】
G 0 2 B 6/293
G 0 2 B 6/26
【F I】
G 0 2 B 6/28 B
G 0 2 B 6/26

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 2 月 28 日 (2005.2.28)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数の個々の光ファイバーから単一の光学伝送装置に光を合わせるための光学組織プローブにして、

入口端部と出口端部と、入口端部から出口端部へ光を伝送するための直径とを有する複数の送信光ファイバー；

入口端部と出口端部を有し、その出口端部がプローブの組織に面した表面と連通する光学光ミキサー；及び

光ミキサーの入口端部と光学的に連通する送信ファイバーの出口端部を固定するための構造

を備える光学組織プローブ。

【請求項 2】 光ミキサーに送信ファイバーを固定するための構造が接着剤を備えている、請求項 1 に記載の光学組織プローブ。

【請求項 3】 送信ファイバーの出口端部を囲むフェルールを更に備えている、請求項 1 に記載の光学組織プローブ。

【請求項 4】 フェルール内に送信ファイバーの出口端部を固定するための接着剤を更に備えている、請求項 3 に記載の光学組織プローブ。

【請求項 5】 光ミキサーに送信ファイバーを固定するための構造が接着剤を備えている、請求項 4 に記載の光学組織プローブ。

【請求項 6】 光ミキサーが光ファイバーを備えている、請求項 1 に記載の光学組織プローブ。

【請求項 7】 請求項 7 に記載の光学組織プローブにして、更に

送信ファイバーの出口端部を取り囲むための送信ファイバーフェルールと；

光ミキサーフェルールの入口端部を取り囲むためのミキサーファイバーフェルールと；

上記送信ファイバーフェルールとミキサーファイバーフェルールをつなぎ送信ファイバーの出口端部を光ミキサーの入口端部と光学連通するハウジングとを有する、光学組織プローブ。

【請求項 8】 各々の送信ファイバーが異なる波長を有した光を伝送する、請求項 1 に記載の光学組織プローブ。